



—淡路の情報いっぱい！生活創造しんぶん—

月刊

ポケットあわじ



学び舎が生まれかわった！



VOL.227

もくじ

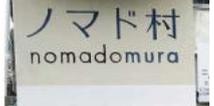
P1 生穂第二小学校 P2 淡路特別支援・しち玉ピアノ P3 江山中学校 P4 灘小学校 P5 仁井小学校・XJAPAN寄贈ピアノ
P6 淡路文化会館・淡路県民局からのお知らせ・淡路島くにうみ協会からのお知らせ P7.8 淡路の文化活動・イベント情報



旧生穂第二小学校
平成21年3月閉校

「あさの太陽こがねいろ 心のふたば手をひろげ」で始まるながさわ（生穂第二小学校校歌）。創立以来134年、地域住民らに「山の学校」の愛称で親しまれてきた伝統ある学校が平成21年3月、幕を閉じました。「わらび会」「やまいも会」等四季の自然を活かし、地域が一体となって教育活動が行われていた地域でした。同年、その小学校跡地がアーティストコミュニティ「ノマド村」として生まれ変わったのです。そのノマド村誕生の立役者である、NPO淡路島アートセンターのやまぐちくにこさんを訪ねてお話を伺いました。

記憶を刻み、未来へつなぐ小学校跡地の活用



アーティストコミュニティ ノマド村



アートな空間で贅沢なティータイム



淡路市長澤727
TEL 0799-70-1165



カフェスペースの壁は、
世界で活躍する久住有生さんがプロデュース



淡路の豊かな自然の中で作られた食材を使用

カフェ「mawari」
金曜・土曜営業
※不定期で日曜も営業
12:00~17:00



「当初、スイス在住の映画監督、ヴェルナー・ペンツェルさんと写真家の茂木綾子さん夫妻、その二人の子ども、友人であるピアニストの下村美佐さんの住居兼アトリエとしてスタートしました。その後、アーティストコミュニティとして活動を繰り広げ、地域の観光や活性化へとつながっていくという取り組みは国内外で注目を浴び、これまで様々なアーティストが来日し、制作活動を行ってきました。アーティストがどういう風に暮らすのか、何に感じ、何を問題とするのか等の新鮮な視点を取り入れることが、淡路島に暮らす人たちに新しい価値観をもたらし、暮らしや仕事に光を当ててくれると考えています。」とやまぐちさん。お話を伺っていると、本当に淡路島がお好きなんだなと感じました。

現在、4代目の田中優さんがカフェを金曜と土曜に営業。茂木さん夫妻、南野佳英さんが制作活動を行っています。今後は、6月からERiNiさんのThe Flower of Indigo Blue展、7月は蓮をテーマにしたバリ・パティックと糸かけのふたり展、9月はNEMURIをテーマにした南野佳英展が予定されています。

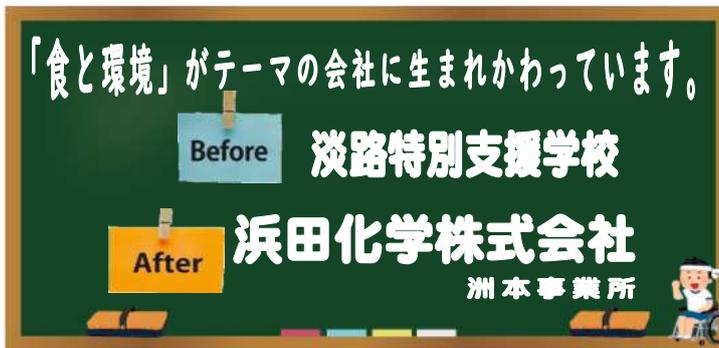
国内外のネットワークを紡ぎながら、常に学び合って楽しめる環境づくりに取り組むノマド村。これからも新しい発信を楽しみにしたいと思います。のどかな山間の自然が織りなす風景と、様々なアートが調和したカフェのひと時に癒され、幸せな気持ちで帰路につきました。（応援隊：平見 幸子）



ノマドにバンクジ-現る？



アート空間進化中。



かつて洲本市五色町下堺にあった「兵庫県立淡路特別支援学校」は、2011年(平成23年)4月1日洲本市上物部2丁目の「兵庫県立あわじ特別支援学校」に統合しました。閉校になって現在は、「浜田化学株式会社洲本事業所」として稼働しています。

この浜田化学は、全国の飲食店などから、から揚げなどに使われた廃食油の回収とリサイクルを主な業務としています。「食と環境」のふたつのテーマを循環するかたちで事業構築を進めている会社だそうです。

平成23年発展的統合のため学校が閉校



廃食油のリサイクルが主な業務の会社です。



運動場跡の大きな温室では、白いちごを栽培しています。



リサイクル体験の拠点に… 宿泊施設プロジェクト進行中



ユニークな設計

京都工業繊維大学の大学院生が考案

その中で洲本事業所の現在は、洲本市のふるさと納税の返礼品にもなっている白いちご「淡雪」の生産や、業務用「アルカリ電解水」の製造、飲食店関係家具のリサイクルなどの業務を行っています。

その他、リサイクル体験などを行う拠点としての宿泊施設の準備も進めています。この宿泊施設は、カプセルホテルのようでもあり、また少し違う、とてもユニークな形状をしています。京都工業繊維大学の大学院生らが考え設計したもので、子供から大人まで楽しく宿泊できそうで、早いオープンが待たれますね。

施設の案内は、いちご栽培を担当している山本英之さんにさせていただきました。校門は学校当時のままで玄関の時計は止まっていますが、建物のほとんども学校当時のままで、体育館もそのままの姿で建っていました。現在はその一部だけを使用していました。また運動場跡には大きな温室が立ち並び、温室では「淡雪」の生産が行われていました。

閉校になって10年が過ぎますが、今にも生徒や先生が出てきそうで、校内放送や時間を知らせるチャイムが鳴りそうな感じがしました。(応援隊：田処 吉久)



児童の自画像と玉ねぎ柄をラッピング

三原志知小のピアノがうずの丘で
ストリートピアノとして復活

うずの丘大鳴門橋記念館に、令和2年3月末に閉校になった南あわじ市立三原志知小学校の思い出のピアノが、淡路島の「おっタマげ!淡路島」企画として、ストリートピアノに生まれ変わり設置されました。三原志知小学校の児童20名が描いた自画像を、たまねぎと一体化させて、これからもずっと輝き続けてほしいという願いが込められているそうです。これが「おっタマげ!淡路島」における7回目の企画イベントだったのと、小学校の名前の志知をかけて、『しち玉ピアノ』と名付けられたそうです。グランドピアノにたくさんのまるまるとした美味しそうな玉ねぎ、その玉ねぎに子ども達が描いた自画像。とても可愛いですよ。小学校の大切なピアノが、たくさんのお客さんが来られるうずの丘で多くの人を楽しませてくれる事でしょう。いつか、ユーチューバーのハラミちゃんが弾きに来てくれたらいいなあ。

(応援隊：坂本 厚子、村上 紀代美、川原 雅代)



応援隊が
生まれかわった
母校を訪問



昭和59年3月31日に閉校となった一宮町立『江山中学校』。私が？十年前に通った学校です。閉校後一度も訪れたことがなく、今はどうなっているのかとても気になっていた学校跡地です。

県道から進入する坂道はほぼ昔のまま……でしたが、昔グラウンドや校舎があった辺りの景色はすっかり変わっていました。現在は“まなびの郷”として整備され、株式会社パソナグループが管理運営しています。2017年には“淡路ユースフェデレーション”（新たな産業の創造や地方創生の実現を目指すグローバル・プログラム）がスタート。2018年に“アワジキッズガーデン”が誕生しました。

子どもたちの「まなびの郷」として生まれかわった母校

Before **江山中学校**

After **アワジキッズガーデン**

淡路市江井682番地（まなびの郷内）

母校の跡地には、子ども達の笑顔があふれ豊かな感性が育まれていました、

淡路島まなびの郷案内図

毎週土曜・日曜開催 10:00～15:00

国際色豊かなスタッフ

2歳～6歳対象

ハンモックロープ遊び 虫探し ままごと..

遊びの中で英語がとびかいます。

ランチは野菜カレー

お鍋の楽器で音楽会

竹のすべり台

焚き火でクッキング

公式サイト：<https://www.awajikidsgarden.com>

ここでは、自然体験・創作活動・英語教育・多文化体験・菜園・食育など幅広い活動を通して、大自然の中で子どもたちの好奇心や豊かな感性を育てています。2歳～6歳が対象で、毎週土曜・日曜に開催。ハンモックやロープ遊び、子ども達と一緒に作った竹製のすべり台、虫探しままごと、子どもが自ら遊びを創り、思いのまま自由に遊ぶことで好奇心や挑戦心を育みます。集いは国際色豊かなスタッフと一緒に、遊びの中でも英語が飛び交います。一緒に参加したお母さんは、「とても贅沢な時間です。」と満面の笑み。

私たちの学び舎が、“まなびの郷”として生まれ変わり、大人や子どもたちの癒しの場、未来を創造する場所としてイノベーションされていることを、とても誇らしく感じます。また、“淡路ユースフェデレーション”は、『あわじ花へんろ 花の札所第64番』に指定されており、春は郷一面に咲き誇る桜の花が圧巻です。ぜひ淡路島の皆さんにも楽しんでほしいとのことです。
(応援隊：瀬戸 由美子)

*****【問合せ】代表電話：080-3679-4016 mail: awajikidsgarden@pasonagroup.co.jp*****

そばカフェ 生田村

応援隊の寄り道ノート

6月に生穂第二小学校跡「ノマド村」を訪ねたら、長澤のきれいなあじさいを見て帰ってくださいね。

生田保育所跡の「そばカフェ生田村」のおそばは、最高においしいですよ。

※開店をチェックしてからお出かけください。

応援隊：平見幸子

あわじ花の歳時記 あじさい園

↑長澤散歩マップ

3500株、70種のあじさいが咲き乱れる約3000坪の園内

行こうよ、忘れたくない時間を探しに



灘小OB
活躍中



温度も湿度もスマホで管理



教室バジル



校庭トマト



甘さと酸味が絶妙です♪



旧灘小学校が
農業・美食・体験・宿泊施設に！

アグリミュージアム NADA

〒656-0051 南あわじ市灘山本313

TEL 0799-33-0999

info@kikukawa-ecolical.com

「かつて子どもたちが育っていた校舎や校庭で、今度は大人も楽しみながら学ぶ場所を。」と、収穫体験や食を味わう宿泊施設がオープンしました。昭和61年に南淡町立灘小学校として新築開校(元灘中学校跡地)し、平成27年に阿万小学校に統合され役割を終えた灘小学校が、アグリミュージアムNADAとして生まれ変わりました。「環境再生ビジネス」をテーマに、様々な事業に取り組んでいる(株)エコリカル(代表 菊川健一42才)の事業の一つです。

大人も学んで 遊んで楽しもう！



↓沼島



ここは運動場でした。



ここは図書室でした。

カフェスペース

体験は無量大！

BBQ、釣り、
登山、沼島旅、
サイクリング..



エントランス



ここは音楽室でした。

宿泊棟

チョークアート



灘小OB御用達のお店
「江本商店」は
休憩室として再生中



遊びゴコロあふれるNADA

元校庭で最先端技術を活用した「校庭トマト」を、廊下で「教室バジル」を育てます。学校としては珍しい天窗があり、そこから教室いっぱい太陽の光が降り注ぎます。そんな教室が体験・研修棟に、そして元音楽室は宿泊棟に生まれ変わりました。図書室は、カフェスペースです。学校のそばにあった「旧江本商店」は、休憩棟としてリニューアル中。地域のコミュニティを目指します。

そんな元学校で宿泊して体験できるのは、まず、収穫体験(農業)。収穫したトマトやバジルで、ピザやパスタを作ったり、目の前の海で釣った魚を捌いたり、地元の食材でいぶし瓦焼きや、BBQを堪能したり(美食)。そして自然があふれるこの地で、海、山、学校を使ってできるコト見つけ(体験)。海水浴、トレッキング、サイクリング。体育館でバスケットボール、チョークアート。その体験は∞(無限大)です。

かつての校舎を活用したミュージアムのような場所で、「農業・美食・体験」をテーマに「仲間と交流をして欲しい。何もないけど何かあるこの場所で、大人も遊んで学んで楽しんで欲しい」と、アグリミュージアムNADA担任 高詰雅秀(36才)は語ります。

(応援隊: 村上紀代美、坂本厚子、川原雅代)

神戸淡路鳴門自動車道仁井バス停下車、常隆寺山を目指してカーブの坂道を登って行くと、いづかしの杜があり、次のカーブを曲がると旧仁井小学校に着きます。静かで、運動場や校舎周辺には、季節を彩る木々が静かに出迎えてくれます。

平成22年2月に136年の歴史に幕を下ろした校舎は、今はグローバルアカデミーです。平成29年に開校した日本語学校です。生徒は主にベトナムやモンゴルの人が多いです。2年コース、1年半コース（10月入学）の2コースがあり、現在は32名が学んでいます。（20名程が入国待ち）ほぼ全員、午前中は授業（9：00～12：15）、午後は仕事（病院…島内外、製造業…線香箱詰、農業…野菜、果樹）。卒業後は日本で大学進学、専門学校、就職などです。学生は全寮制で卒業までサポートしています。昨年、県営住宅に住んで町内会行事にも参加させていただきながら、スクールバスで通学しています。地域の人をはじめ多くの方々に支えられて、本業以外にも勉強、経験（陶芸、習字、着付け、おもちゃ、玉葱収穫、米収穫など）させていただき、また洲本実業高校生との交流はとても良かったそうです。「学校としては外に出て交流、仕事など島内で学ばせたい。卒業後も『いつか淡路に帰って来てほしい』が私たちの希望です。」と、副校長の小川先生は優しくおっしゃっていました。

本当にどの生徒も自然の美しい空気の中で生活しているためか、とても健康的で目はキラキラ宝石のように輝いていました。あいさつもきちんとできて、山の朝の空気のように清々しさに満ちあふれているのが伝わり、こちらの方もルンルンで足取りも軽くなり、とてもうれしかったです。

（応援隊：廣岡 ひろ子）

旧仁井小学校に日本語学校開設

淡路市仁井54-2
TEL 0799-70-7788



Before 仁井小学校

地域の人に支えられ
笑顔満開の学び舎

After JPGA 日本グローバルアカデミー 日本語学校



午前中は授業
午後は仕事



学生は
アジアの国々から
来ています。



地域の人との
交流も楽しみです♪



日本語勉強中



X JAPANが震災時 富島小学校にピアノを寄贈

現在は北淡中学校で
生徒の心を癒やす。



阪神・淡路大震災後、平成8年2月16日にロックバンド「X JAPAN (エックスジャパン)」のYOSHIKI (ヨシキ)さんから兵庫県に10台のグランドピアノが寄贈されました。そのうちの1台が2名の児童を亡くした富島小学校に届きました。その後、富島小学校は平成28年3月に閉校となり、ピアノは育波小学校へ移されましたが、同校も同30年3月に閉校となりました。

現在は、北淡中学校のMedia Center Libraryで毎日生徒の皆さんと顔を合わせ、送迎のバスが来るまでの短時間でも生徒たちは、そのピアノを弾いて楽しんでいます。

昨年度はコロナ禍で各種行事が今までのようにはできにくく、文化発表会も感染症対策を考慮して中庭で大空に向かって歌いました。いつもは体育館で行うため、使わなかったピアノも昨年11月28日の中庭コンサートでは出番がやって来て、生徒の皆さんと中庭から大空へ素晴らしい歌声を響かせ楽しい一日を過ごしたそうです。

このピアノは、阪神・淡路大震災の後、現在のコロナ禍など、苦しい時こそ美しい音色で心にやさしさや落ちつきを取り戻させてくれるピアノです。毎日、生徒の心に寄り添い、見守りながら、エネルギーを与えてくれているピアノ。いつか北淡中学校卒業生から、日本、いや世界の人々が平和で心の安らぎを感じる音楽活動をしてくれる人が現れることを願っています。

（応援隊：廣岡 ひろ子）



淡路文化会館からのお知らせ

日ごろ、淡路地域において活動されている、音楽サークル、ダンスサークル、スポーツ健康サークル、パソコンサークル、文化サークル等のみなさん！

○音楽サークルをしているんだけど、自宅だと周囲の騒音が気になって活動できない。

○自宅で個人練習はできても、みんなでダンスを合わせる、広い場所が欲しい。

○サークルのチラシを作りたいんだけど、プリンターやコピー機だとコストが…。

○淡路の祭りについて調べたいんだけど、何か参考になる資料がないかなあ。

淡路生活創造活動グループに登録 そんなお悩みまとめて解決します！

こんなことでお困りではありませんか？

- ① 淡路文化会館内の「淡路生活創造情報プラザ」が無料で使用できます。
 - ・パフォーマンススペース(128㎡)
 - ・多目的スペース(95㎡)
 - ・スペース101(33㎡)等々
- ② 印刷機が5000枚/月までなら無料で使用できます。(※用紙はご持参ください)

等々、淡路文化会館の「淡路生活創造情報プラザ」を活動拠点として利用できます。ぜひ、みなさまのグループも、登録しませんか？

【問い合わせ先】

(公財) 兵庫県生きがい創造協会 淡路文化会館
TEL : 0799-85-1391 FAX : 0799-85-0400



兵庫県淡路県民局からのお知らせ

「くらしの安全・安心推進員」
をご存じですか？

「くらしの安全・安心推進員」は、安全で安心な暮らしを推進することを目的に、地域の消費生活のリーダーとして、消費者被害に遭いやすい高齢者や障害者等への見守りを強化するため、兵庫県が委嘱した方々です。

主な活動内容

1. 被害未然防止のための見守り活動
2. 消費生活に関する情報の収集や提供活動
3. 相談の対応と相談窓口の紹介
4. 出前講座や資料配布等の啓発活動などです。各市の推進員は、

- 洲本市 13名
- 南あわじ市 13名
- 淡路市 20名

詳しくは、消費者センターへお問い合わせください。



淡路県民局 交流渦潮室
県民・商工労政課 (消費者センター)
0799-26-3360



(一財)淡路島くにうみ協会からのお知らせ

☆「あわじ花へんろ」
花の札所スタンプラリー開催中

当協会では花の島・淡路島を満喫していただくため、「あわじ花へんろ」スタンプラリーを実施しています。令和3年度版四季のスタンプブックを使って72箇所の「花の札所」を巡り、各札所に設置されたスタンプを集めて応募いただくと、高級淡路牛などの特産品や2022年花の札所カレンダーが抽選で当たります。

参加方法は、以下の2種類

- ① 四季のスタンプブック (冊子版) で参加
当協会、各札所、島内観光案内所等で入手可能。
- ② WEBスタンプブック (スマートフォン版) で参加
右記QRコードからアクセスし、ユーザー登録をする。(初回のみ)

WEBスタンプブック



問い合わせ先：(一財) 淡路島くにうみ協会 事業課
TEL : 0799-24-2001 FAX : 0799-25-2521
Eメール : awajishima@kuniumi.or.jp



ご注意

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各イベント開催予定が変更されることもありますので、お出かけ前には、主催者にお問い合わせをされますようお願いいたします。

◆淡路市立しづかホール

〒656-2132淡路市志筑新島5-4
☎ 0799-62-2001 F0799-62-6465
Mail : info@shizukahall.com
休 火曜日

神楽道一神楽健康教室一

初めての方も大歓迎！柔軟、ツボ押しなどの健康法、すり足などの基本所作、神楽舞実践稽古、古典的作法の指導、講話など。ご興味のある方は是非、体験してみてください。

【講師】表 博耀 (オモテ ヒロアキ)
日本国エンターテイメント
観光大使・創生神楽宗家

日 6月24日(木)17:45~19:45

会 しづかホール リハーサル室

料 1,500円(月1回)(初回体験 500円)

※幼児~(年齢制限なし)

※軽い体操のできる服装でお越しください。

しづか少年少女合唱団

初心者でも大歓迎です。みんなで合唱する楽しさを体験してみませんか。

※初回体験無料/随時募集中！！

日 6月12日(土)・7月3日(土)ほか

14:00~15:30

会 しづかホール リハーサル室

料 1,000円(月2回)

※小学生~

《申し込み・問い合わせ》しづかホール

☎ 0799-62-2001

Mail : info@shizukahall.com



◆淡路人形座公演案内

〒656-0501 南あわじ市福良甲1528-1地先
☎ 0799-52-0260 F0799-52-3072

**「戎舞+」(えびすまいプラス)
6月27日(日)まで延長決定!**

**【清川あさみプロデュース
淡路人形浄瑠璃再生プロジェクト】**

○新演目「戎舞+」(えびすまいプラス)

プロデュース 清川 あさみ

脚本 いたうせいこう

写真に刺繍を施す作品で知られる、アーティスト清川あさみさんが国の重要無形民俗文化財にも指定されている淡路人形浄瑠璃の新演目をプロデュースします。500年受け継がれてきた伝統芸能の粋と清川あさみさんのコラボレーションを是非、淡路島でご堪能ください。

日 6月1日(火)~6月27日(日)

○「戎舞」・「人形解説」

「伊達娘恋緋鹿子 火の見櫓の段」

日 6月28日(月)、6月29日(火)

※上演内容は変更になる場合があります。ご了承ください。

【定時公演】

時 10:00,11:10,13:30,15:00

料 大人1,800円 中高生1,300円

小学生1,000円 幼児300円

【臨時公演】

※30名様以上の場合、下記の時間帯で臨時公演も可能です。

(15日前までの事前予約が必要です。)

時 9:00、16:00

休 【6月の休館日】2日(水)、9日(水)、12日(土)、13日(日)、16日(水)、23日(水)、30日(水)

**淡路人形座へご来座される
お客様へのお知らせとお願い**

国及び自治体の定める新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインに基づいて、感染予防処置を実施しております。お客様にはマスクの着用、手指の消毒、検温の実施等へのご協力をお願い申し上げます。



**◆兵庫県立淡路夢舞台温室
「奇跡の星の植物館」**

〒656-2306 淡路市夢舞台4
☎ 0799-74-1200 F 0799-74-1201
時 10:00~18:00 (最終入館は閉館の30分前まで)

**奇跡の星の博物館
屋外ローズガーデンショー**

日 5月8日(土)~6月13日(日)

料 一般700円、高校生以下無料

★植物館との共通券あり。

**薔薇、あじさいを楽しむ
ホワイトガーデンショー**

日 6月1日(火)~6月27日(日)

料 大人700円、70歳以上(要証明)350円、高校生以下無料



インフォメーション



お知らせ
 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各イベント開催予定が変更されることもありますので、お出かけ前には、主催者にお問い合わせをされますようお願いいたします。

◆洲本市文化体育館
 所 656-0021 洲本市塩屋1-1-17
 ☎ 0799-25-3321 ㊟ 0799-25-3325
 休 火曜日(祝日の場合は翌水曜日休館)

芝小百合バレエ教室発表
 芝小百合バレエアカデミーの生徒らによるバレエの発表会
 ㊟ 6月13日(日)開場14:00開演14:30
 会 文化ホール 『しばえもん座』
 ㊟ 無料
 問 芝小百合バレエ教室 担当: 芝 小百合
 ☎ 0799-42-1108

**洲本高校ミュージックダンス部
ラストライブ**
 洲本高校ミュージックダンス部3年生卒業ライブ
 ㊟ 6月20日(日)開場13:30開演14:30
 会 文化ホール 『しばえもん座』
 ㊟ 無料
 問 洲本高校ミュージックダンス部
 ☎ 0799-22-1550 (洲本高校)



◆淡路文化会館
 所 〒656-1521 淡路市多賀600
 ☎ 0799-85-1391 ㊟ 0799-85-0400
 時 9:00~17:00 ㊟ 観覧無料

今月の美術展示
 美術展示室と県民ギャラリーで展示しています。ご来場をお待ちしています。
〔井村 澄展 脳トレ船舶模型展〕
 アナログで創り出した船舶の美しさを絶妙優雅に表現しています。
 ㊟ 6月6日(日)~6月17日(木)
 会 県民ギャラリー
〔畠田哲郎作品展〕
 色鉛筆画・ペン画の絵画です。少しでも多くの方々に観ていただけたら嬉しいです。
 ㊟ 6月8日(火)~6月18日(金)16時
 会 美術展示室
〔第28回淡翠会書展〕
 書道の濃墨・淡墨を用いて、漢字・仮名で書き上げた多様な作品を展示しています。
 ㊟ 6月19日(土)13時~6月30日(水)16時
 会 美術展示室・県民ギャラリー



『サイエンス体験2020』 淡路文化会館HPで配信中

①淡路文化会館のホームページの「サイエンス体験2020」をクリックする。



②画面の赤い部分をクリックする。



③画面右表の番号等を選びクリックする。



編集だより
 島内のいくつかの学び舎が時代の流れとともに変わりました。
 次の時代へと変わる中、どこか懐かしさの残る校舎や校庭。役割は変わっても、いつまでも私達の学び舎であり、思い出ですね。
 (応援隊: 小原 町子)

「ポケットあわじ」は、応援隊の手により取材や編集がされ、月に3,500部発行しています。そして、島内各市の庁舎・公民館・商業施設など約250ヶ所に無料配布しています。今後も生活情報新聞として、豊かな情報をお届けしたいと思いますので、ご愛読よろしくお願ひします。また、読者の皆さまからのお便り、情報をお待ちしています。
 なお、バックナンバーを淡路文化会館のホームページに掲載していますので、こちら是非ご覧ください。
 (発行)淡路生活創造応援隊 淡路文化会館 淡路文化会館運営協議会
 〒656-1521 淡路市多賀600
 ☎ 0799-85-1391 ㊟ 0799-85-0400
 E-mail : a-pocket@hyogo-ikigai.or.jp
 H P : https://www.awaji-bunkakaikan.jp/

私たちはポケットあわじを応援します。